⑰　詳細は入札説明書による。
⑱　地域外からの労働者確保に要する間接工事費の設計変更　本工事は「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終設計変更時点で設計変更する試行工事である。
営繕費：労働者の送迎費、宿泊費、借上費(宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る)
労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤に要する費用
⑲　協議相手の選定方法　全ての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合は、以下の算出方法により総合評価点数を算出し、総合評価点の最も高い者を確認協議の相手方に選定する。
①　総合評価点　（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.5」とする。
②　技術評価点　各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）
③　価格評価点　100―200（Ｐ／Ｌ－１）（Ｌ＜Ｐ）
ここに、
Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）
Ｌ：契約制限価格

6　Summary
⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : KATAOKA Shinichi, Director General of Kanazawa Branch, Central Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Exchange work of Hokuriku Expressway From Namerikawa to Uozu floor slab (Part 1)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. February 7, 2022
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 4 : 00 P.M. February 7, 2022
⑹　Opening of tenders : 9 : 30 A.M. March 29, 2022
⑺　The language used for application and inquiry shall be Japanese
⑻　Contact point for the notice : Contract Division, Kanazawa Branch, Central Nippon Expressway Company Limited, 170, Higashi, Kamino-machi, Kanazawa-shi, Ishikawa-ken, 920―0365 Japan, TEL 076―240―4935

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
なお、「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」及び社会情勢、その他建材・設備等の供給・調達等の状況に応じて、契約締結後、受発注者の協議の上、一時中止措置を行う場合があります。
令和３年11月15日
阪神高速道路株式会社契約責任者
管理本部長　南野　智一
◎調達機関番号　421　◎所在地番号　27
○令和３年阪神高速公告第17号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名
・上部耐震補強工事（2021―２―環）(電子入札対象案件)
⑶　工事場所・内容・工期・概算数量及び入札・契約方式等
①　工事内容　本工事は、１号環状線において水平力分担構造や落橋防止装置の設置等を行う耐震補強工事である。
なお、本工事は施工数量を一定規模有する区間の工事を包括して契約を実施する「維持修繕工事包括契約方式」の試行工事である。当初発注工事の本工事契約と併せて包括契約協定書を締結し、後発工事については、本工事において現場条件・調査結果等を踏まえた設計及び施工計画の検討を実施した上で、当該協定書に基づき、工事契約を締結するものである。後発工事の詳細については入札説明書を参照すること。
②　入札・契約方式
・落札方式　総合評価落札方式（簡易型・通常タイプ）
・契約額方式　契約制限価格方式
・その他　建設リサイクル法対象、入札時工事費内訳書提出対象、契約後ＶＥ方式、Hi-TeLus適用対象、三者会議対象外、週休２日制（発注指定方式）、見積書審査方式、建設キャリアアップシステム（ＣＣＵＳ）(受注者希望方式)
③　工事場所　大阪府道高速大阪池田線（１号環状線）(大阪市北区西天満２丁目～大阪市浪速区日本橋東３丁目付近)
④　工期
・全体工期　契約締結日の翌日から1720日以内（工事着手期限から1630日以内）
・実工期　工事の始期から1630日間（ただし、令和４年６月８日（工事着手期限）までに工事着工すること）
本工事は余裕期間制度（任意着手方式）の適用対象工事である。
なお、契約締結までの諸手続（価格協議や低入札価格調査等）により、上記の工事着手期限以降に契約締結となった場合には、余裕期間は設定できず、契約締結日の翌日から1630日間で工事を完了させること。
⑤　概算数量　工場製作工　約400ｔ、耐震連結装置工（ゴム被覆チェーン）　387基、耐震連結装置工（ＰＣケーブル連結）　15基、橋脚梁拡幅工　３基、支承補強装置工（水平力分担構造）　432基、支承取替工　２基、構造物補修工　196箇所、現場塗装工　約500㎡、仮設工　１式、共通仮設費　１式、詳細設計費　１式
⑷　本工事は、入札を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、阪神高速道路株式会社ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札によりがたい者は、競争参加資格確認申請書及び添付書類（以下「申請書等」という。）の提出時までに、同基準に基づき阪神高速道路株式会社（以下、旧阪神高速道路公団を含め、「阪神高速」という。）の承諾を得て紙入札方式によることができる。
ただし、紙入札方式は一般書留、簡易書留又は民間事業者による信書の送達に関する法律第２条第６項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第９項に規定する特定信書便事業者による同条第２項に規定する信書便（以下「郵送等」という。）による入札のみとし、直接（持参）入札は認めない。
2　競争参加資格　次に掲げる条件を全て満たしている者であること。
⑴　本工事を対象に定める技術的要件　次に掲げる技術的要件（企業実績・技術者経験等）を有していること。
①　企業の形態　単体又は２者によるＪＶ（甲型）
②　一般競争参加資格の認定　開札時に阪神高速における「橋梁補修」に係る2021・2022年度の一般競争参加資格の認定を受けていること。
③　地域要件　設定しない。
④　施工実績　2006年度以降（過去15年度）に、元請けとして、下記に示す工事の施工実績（完成し引渡しが済んでいるものに限る。以下同じ。）を有すること。なお、共同企業体としての施工実績の場合は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。
また、阪神高速が発注した工事の場合は、工事成績評定点が65点未満の工事は施工実績として認めない。国、地方公共団体及び公共工事の入札契約の適正化の促進に関する法律第２条第１項の政令で定める法人（以下「他の機関」という。）が発注した工事の場合は、他の機関が施工実績として認めない点数の工事も施工実績として認めない。
特定建設工事共同企業体にあっては、代表者及びその他の構成員が、2006年度以降（過去15年度）に、元請けとして下記に示す工事の施工実績を有すること。
「同種工事」
・鋼道路橋（歩道橋を除く。以下同じ。）における上部工の補修又は補強工事（支承取替工事、耐震改良工事を含む。以下同じ。）
⑤　配置予定技術者　次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）を、本工事の工事目的物施工開始時期から専任で配置できること。
Ⅰ　下記に示すいずれかの資格を有する者、又はこれと同等以上の資格を有するものと国土交通大臣が認定した者であること。
・一級土木施工管理技士
・技術士（建設部門）